



(報道発表資料)

2023年9月29日
西日本電信電話株式会社
大分支店

インフラ企業3社連携による安心・安全な生活を支える取り組みを開始 ～ 大分ワンチームとして災害時の迅速な情報発信に向けて ～

西日本電信電話株式会社 大分支店（支店長 三笥 博幸、以下 NTT 西日本 大分支店）は、大分市に拠点をおき、地域インフラを支えるという観点から、昨年度より九州旅客鉄道株式会社 大分支社（支社長 吉野 敏成、以下 JR 九州 大分支社）、及び九州電力株式会社 大分支店（支店長 中村 直樹、以下九州電力 大分支店）と、「若手社員のキャリアアップや人脈の拡大、合わせてリーダーシップの強化」を目的としたインフラ企業3社をはじめとする異業種交流会を開催するなど連携を強化してまいりました。今後も異業種交流会をはじめ、地域の安心・安全な生活を支えるため、台風被害や大雨被害等、激甚化する大規模自然災害の取り組みについて、さらなる連携の強化に努めてまいります。

1. 背景・目的

現在の社会では、多様なニーズが数多く存在し、企業にはそれらに即応する姿勢と取り組みが必要となっています。そこで、同じ地域に拠点を置きながらも普段は業務で関わることのない3社の若手社員を中心とした異業種交流会を今年度も開催し、さらなる地域社会への貢献を図ってまいります。

また、昨今の台風被害や大雨被害等、激甚化する大規模自然災害に備えるため、インフラ事業者には、災害に強いインフラ設備作り、早期復旧等、サービスの持続安定化が求められており、大分県の皆さまの安心・安全な生活を支えることを目的に、インフラ企業3社は災害時の情報発信等、さらなる連携強化に努めてまいります。

2. 具体的な取り組み

(1) 3社の若手社員による「異業種交流会」の取り組み

【開催目的】3社の若手社員が一堂に会して交流を深めることで視野の拡大を図り、所属する業界や業種にとらわれない発想を持ち、次世代を担う若手社員を育成し、地域社会への貢献を図ってまいります。

【開催日時】2023年10月下旬予定

【参加人数】未定

(2) 災害時の連携強化の取り組み

【開催目的】インフラ企業3社は、昨今の台風被害や大雨被害等、激甚化する大規模自然災害の備えや復旧活動等の状況を、大分県の皆さまにスピーディに情報発信することで、安心・安全な生活をサポートするため、大分県内の報道機関を対象として、近年多発している大雨や台風等の自然災害に対する各社の取り組みを紹介する場として記者説明会を開催し、リアルタイムな情報発信に向けた取り組みを実施いたしました。

【開催日時】2023年9月8日(金)

【開催場所】NTT西日本 大分支店 長浜Iビル

(大分市長浜町三丁目15番7号)

【主催】NTT西日本 大分支店、JR九州 大分支社、九州電力 大分支店

【参加企業】報道機関 7社

(TOS テレビ大分、OBS 大分放送、OAB 大分朝日放送、大分合同新聞社、
読売新聞西部本社、毎日新聞、J:COM 大分ケーブルテレコム)

【参加者の声】・普段番組を制作するにあたって、災害発生時に各社がどう動くか、事前にどのような取り組みを行っているのか、また情報収集の術などが分かり参加できて良かった。
・災害時の復旧に時間がかかるケースがあることやその理由が分かったので、今後、復旧活動に配慮した報道ができるように努めたいと思った。





3. 今後の展開

今後も、災害時を始め、さらなる3社連携を模索するなど、より大分県の皆様に「安心、安全、信頼」のサービス提供ができるよう取り組んでまいります。



左から 吉野 敏成 JR九州 大分支社長
中村 直樹 九州電力 大分支店長
三笥 博幸 NTT西日本 大分支店長

※ニュースリリースに記載している情報は、報道発表日時点のものです。最新の情報とは異なる場合がございますので、あらかじめご了承ください。